

# エピペン研修会 (武庫中学校職員研修) 4月15日(水)

\*アレルギー症状やエピペンの使用方法について、全職員が職員会議で共通理解し、緊急時の対応について学びました。また、養護教諭庄司先生からの説明の後、全職員が実際にエピペンを使って体験しました。

## [エピペンとは・・・]

アレルギーの原因になるものを摂取したり、蜂に刺されたりした場合に起こるアナフィラキシーに対して使用するペンタイプの注射で、医療機関で治療を受けるまでの補助治療剤

**緊急時の対応**

**発見者=観察**  
 子供から離れず観察  
 助けを呼ぶ  
 緊急性の判断  
 エピペン®、AEDの指示

アレルギー症状がある (食物の関与が疑われる)  
 原因食物を食べた (可能性を含む)  
 原因食物に触れた (可能性を含む)

緊急性が高いアレルギー症状があるか、5分以内に判断

全身の症状  
 ぐったり  
 意識もうろう  
 尿や便を漏らす  
 脈が触れにくい  
 唇や爪が青白い

呼吸器の症状  
 のどや胸が締め付けられる  
 声がかすれる  
 犬が吠えるようなせき  
 息がしにくい  
 持続する強いせき込み  
 ゼーゼーする呼吸 (ぜん息発作と区別できない場合を含む)

消化器の症状  
 我慢できない腹痛  
 繰り返し吐き続ける

これらの症状が一つでもあれば

○救急車を要請(119番通報)  
 ○ただちにエピペン®を使用  
 ○反応がなく、呼吸がなければ心肺蘇生を行う → AEDの使用  
 ○その場で安静にする **立たせたり、歩かせたりしない!**

**チームワークが大切**

**準備**  
 緊急時の対応の準備  
 エピペン®の準備  
 AEDの準備

**連絡**  
 救急車の要請  
 管理職を呼ぶ  
 保護者への連絡

**記録**  
 観察を開始時間  
 エピペン®を使用した時間  
 5分ごとの症状  
 内服薬を飲んだ時間

**その他**  
 ほかに子供への対応  
 救急車の誘導

**安静を保つ体位**

ぐったり、意識もうろうの場合 : 吐き気、おう吐がある場合 : 呼吸が弱くおお向けにならない場合

○その場で救急隊を待つ

**エピペンの使い方**

- ① ケースから取り出す
- ② 利き手でグーで握る
- ③ 青い安全キャップを外す
- ④ 太ももの外側に注射「カチッ」と音がするまで押し当て、五つ数える  
 本人が注射できない場合  
 衣類の上からも打つことができる  
 ポケットの中身を確認
- ⑤ オレンジ色のニードルカバーがのびていることを確認する

使用前 使用後

※アドレナリン自己注射薬をエピペン®と表記

